

【KURADASHI.jp会員の皆様へ】

いつもご支援いただき心より感謝申し上げます。

ピースボート災害ボランティアセンター(PBV)は、被災地での災害支援活動や災害に強い社会作りに取り組む非営利団体です。

災害はいつどこで発生するかわかりません。昨年は、九州北部豪雨、台風18号・21号などの水害により、各地で被害が発生しました。

PBVは、自然災害が起きた時には、速やかに現地に職員・ボランティアを派遣し被災者が必要とする支援活動を実施しています。また平常時には、いざという時に被害を抑制するための「防災・減災」や、ボランティアによる支援が効果的に行われるための仕組みづくりにも取り組んでいます。

皆様のご支援は被災された方々が一日も早く安心して生活できるように活用させていただきます。今後ともご支援を宜しくお願い致します。

活動レポート

防災・減災研修を全国各地で31回、1310名に対して実施しました

災害の多い日本では、残念ながら毎年風水害が発生しています。また、南海トラフ地震のような巨大地震も30年以内に70～80%の確立で発生すると予測されています。ただ、被災地に行くと必ずといっていいほど「まさか自分が被災するとは思わなかった」「もっと事前に準備しておけばよかった」という言葉を耳にします。

PBVは将来起こる災害に備えて、自分や家族を守る方法や、災害ボランティアの活動に関する研修を実施しています。2018年1月から3月末にかけては31回の研修や講演を実施。1310名の方に受講していただきました。



研修内容	実施回数	受講者数
災害ボランティア養成研修	6回	104名
わが家の災害対応ワークショップ	7回	262名
災害ボランティアセンター運営者研修	10回	437名
その他研修・講演	8回	507名